

第28回 SIP自動走行システム推進委員会 議事要旨

1. 日時 平成29年3月28日(火) 16:10~18:10

2. 場所 中央合同庁舎 4号館 11階 共用第1特別会議室

3. 出席者:(敬称略)

(議長) 葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD) 杉本 洋一	株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 上席研究員
(SPD) 福島 正夫	日産自動車株式会社 グローバル技術渉外部 ITS技術顧問
朝倉 康夫	東京工業大学 大学院 理工学研究科 教授
岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
加藤 晋	産業技術総合研究所 知能システム 研究部門 研究グループ長
片原 尚俊	富士通(株) Mobility IoT事業本部 事業企画統括部 エキスパート&アドバイザー
教野 秀樹	日本自動車部品工業会 (住友電気工業(株) 主幹)
田中 健一	電子情報技術産業協会 三菱電機(株) 開発本部 役員技監
永井 正夫	日本自動車研究所 代表理事・研究所長
横山 利夫	株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 上席研究員
市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官
佐野 裕子	警察庁 長官官房 参事官
中村 裕治	総務省 総合通信基盤局 新世代移動通信システム推進室 室長 (代理:増子補佐)
奥田 修司	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術ITS推進室 室長
西尾 崇	国土交通省 道路局 道路交通管理課ITS推進室 室長
久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長

オブザーバー

臼井 郁夫	東京都 青少年・治安対策本部 治安対策担当部長 (代理:松屋温美)
三井 宏紀	日本自動車工業会 技術統括部長

システム実用化WG

鶴浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 主任研究員
金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 コネクティッドカンパニー コネクティッド統括部 統括室 技術渉外グループ長
白土 良太	日産自動車株式会社 モビリティ・サービス研究所 主任研究員 (代理:中條覚)

事務局

森下 信	内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 企画官
竹馬 真樹	内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 政策調査員

4. 議題

1. 平成28年度成果報告（公開）

- (1) 全体評価
- (2) 重要5課題別 平成28年度成果と今後の課題
 - ① ダイナミックマップ
 - ・ダイナミックマップビューア動画
 - ② HMI
 - ③ 情報セキュリティ
 - ④ 歩行者事故低減
 - ⑤ 次世代都市交通
- (3) 国際連携・社会受容性活動

2. 情報共有（公開）

- (1) 沖縄でのバス自動運転実証実験の実施について
- (2) 自動走行技術の研究開発の推進に関する日独共同声明

3. 平成29年度研究開発計画（非公開）

- (1) 研究開発計画の考え方（重要4分野の整理）
- (2) 大規模実証実験企画検討状況
- (3) 事業化・ビジネスモデル構築
- (4) 地方展開・産学官連携
- (5) 国際連携・標準化活動

5. 配布資料

資料28-1-1	平成28年度全体評価	
資料28-1-2-1-1	平成28年度成果と今後の課題(ダイナミックマップ)	
資料28-1-2-1-2	ダイナミックマップ構築に向けた調査検討 業務報告書(抜粋版)	
資料28-1-2-2-1	平成28年度成果と今後の課題(HMI)	
資料28-1-2-2-2	自工会「ヒューマンファクタWG」設立とSIPとの連携について	
資料28-1-2-2-3	自工会資料「自動運転の国際基準及び標準化への自動車業界の活動」	
資料28-1-2-3	平成28年度成果と今後の課題(情報セキュリティ)	
資料28-1-2-4	平成28年度成果と今後の課題(歩行者事故低減)	
資料28-1-2-5	平成28年度成果(次世代都市交通)	
資料28-1-3	国際連携・社会受容性 平成28年度活動まとめ	
資料28-2-1-1	2/17プレスリリース：沖縄でのバス自動運転実証実験について	
資料28-2-1-2	2/17プレスリリース添付資料：沖縄でのバス自動運転実証実験の概要について	
資料28-2-1-3	3/3プレスリリース：沖縄県の離島におけるバス自動運転実証実験について	
資料28-2-1-4	3/3プレスリリース別紙：離島におけるバス自動運転の実証実験の実施について	
資料28-2-2-1	「自動走行技術の研究開発の推進に関する日独共同声明」を踏まえた協力内容の検討について	
資料28-2-2-2	1/12プレスリリース：自動走行技術の研究開発の推進に関する日独共同声明 (Joint Declaration of Intent) について	
資料28-3-1-1	平成29年度研究開発計画の概要(抜粋)	【非公開資料】
資料28-3-1-2	自動運転レベルの定義概要の和訳	【非公開資料】

資料 28-3-1-3	来年度活動方針と 予算配分額	【非公開資料】
資料 28-3-2	SIP-adus 大規模実証実験企画検討状況	【非公開資料】
資料 28-3-3-1	平成 29 年度研究開発計画(事業化・ビジネスモデル構築)	【非公開資料】
資料 28-3-3-2	平成 29 年度研究開発計画(事業化・ビジネスモデル構築)施策一覧	【非公開資料】
資料 28-3-4-1	平成 29 年度研究開発計画(地方展開・産学官連携)	【非公開資料】
資料 28-3-4-2	平成 29 年度研究開発計画(地方展開・産学官連携)施策一覧	【非公開資料】
資料 28-3-5-1	平成 29 年度研究開発計画(国際連携・標準化活動)	【非公開資料】
資料 28-3-5-2	平成 29 年度研究開発計画(国際連携・標準化活動)施策一覧	【非公開資料】
添付資料	平成 29 年度 SIP 自動走行システム研究開発計画	【非公開資料】
参考資料 1	自動走行システム推進委員会(第 27 回)議事録(電子配布)	【非公開資料】
参考資料 2	2016 年度施策一覧	
参考資料 3	自動走行システム推進委員会 構成員名簿	
参考資料 4	自動走行システム推進委員会 会議日程	

6. 議事録

【公開部】

1) 平成 28 年度成果報告

(1) 全体評価資料

➤ 資料 28-1-1 に基づき、平成 28 年度の取組の全体像について報告があった。

(2) 重要 5 課題別 平成 28 年度成果と今後の課題

➤ 資料 28-1-2-1 から資料 28-1-2-5 までに基づき、重要 5 課題毎に平成 28 年度の成果と今後の課題について報告と議論があった。

(3) 国際連携・社会受容性活動

➤ 資料 28-1-3 に基づき、国際連携・社会受容性活動の平成 28 年度の成果と今後の課題について報告と議論があった。

2) 情報共有

(1) 沖縄でのバス自動運転実証実験の実施について

➤ 資料 28-2-1-1 から資料 28-2-1-4 までに基づき、沖縄でのバス自動運転実証実験の実施について報告と議論があった。

(2) 自動走行技術の研究開発の推進に関する日独共同声明

➤ 資料 28-2-2-1 に基づき、自動走行技術の研究開発の推進に関する日独共同声明を踏まえた協力内容の検討について報告と議論があった。

【非公開部】

3) 平成 29 年度研究開発計画 (非公開)

来年度活動方針と予算配分額、実施予定の施策等について報告と議論を行った。

7. その他

次回(第 29 回)は 5/31(水) 10:00~12:00 @中央合同庁舎 8 号館 6 階 623 会議室にて開催を予定。

以上